

2020年7月

2019年度（令和元年度）

港湾厚生関連施設

事業報告書

指定管理者

一般社団法人 横浜港湾福利厚生協会

<事業報告>

- 1 利用実績（利用者数等）
- 2 管理業務の実施報告
- 3 利用状況分析報告
- 4 利用者アンケートの結果及び対応状況
- 5 収支決算書
- 6 自主事業の実施状況に関する事項
- 7 研修等の計画・実施
- 8 自己評価について
- 9 その他

1 利用実績（利用者数等）

（1）食堂利用者数

単位：人

港湾厚生関連施設名	2019年度	2018年度	増△減	備考
山下ふ頭港湾厚生センター（本館）	110,906	114,198	△3,292	山下ふ頭
大黒ふ頭港湾厚生センター	127,013	141,916	△14,903	大黒ふ頭
大黒ふ頭レストハウス	74,123	77,602	△3,479	〃
出田町ふ頭港湾厚生センター	59,605	64,879	△5,274	出田町ふ頭
本牧ふ頭港湾厚生センター	81,427	84,118	△2,691	本牧ふ頭
港湾労働者本牧ふ頭厚生施設	5,782	5,589	193	〃
本牧ふ頭B突堤厚生施設	37,906	42,309	△4,403	〃
計	496,762	530,611	△33,849	

（2）売店利用者数（直営店）

単位：人

港湾厚生関連施設名	2019年度	2018年度	増△減	備考
出田町ふ頭港湾厚生センター	7,762	7,262	500	出田町ふ頭
本牧ふ頭港湾厚生センター	440,511	454,666	△14,155	本牧ふ頭
本牧ふ頭B突堤厚生施設	1,643	2,272	△629	〃
計	449,916	464,200	△14,284	

（3）会議室利用件数

単位：人

港湾厚生関連施設名	2019年度	2018年度	増△減	備考
横浜市港湾労働会館	3,415	3,734	△319	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年3月1日～3月31日閉館

2 管理業務の実施報告

（1）施設及び敷地の使用許可に関する業務

単位：件数

港湾厚生関連施設名	使用許可関係				工作物関係		自動車保管場所関係	
	使用申請	使用許可	変更申請	変更許可	設置・変更申請	設置・変更許可	使用申請	使用許可
山下ふ頭港湾厚生センター（本館）	2	2						
山下ふ頭港湾厚生センター（別館）	2	2						
大黒ふ頭港湾厚生センター	4	4						
大黒ふ頭レストハウス	4	4						
出田町ふ頭港湾厚生センター	1	1						
横浜市港湾労働会館	9	9			3	3	6	6
本牧ふ頭港湾厚生センター	1	1			1	1		
港湾労働者本牧ふ頭厚生施設	1	1			1	1		
本牧ふ頭B突堤厚生施設	1	1						
計	25	25			5	5	6	6

(2) 施設、設備及び敷地の保守管理に関する業務

基本協定書第9条2項の別紙3「仕様書」に記載されている「4 港湾厚生関連施設の管理に関する業務の基準」に基づき、必要な維持管理業務の経費節減と中長期的な費用対効果の向上を重視して、常に精査し、効率的な業務の推進を図りました。

保守管理の詳細については、毎月の「指定管理月報」にて報告しております。

2019年9月9日に上陸した台風15号、同10月12日に上陸した台風19号では、窓の破損や倒木、停電など多くの被害が発生しましたが、速やかに仮復旧し、利用者サービスの維持に努めました。※9/11、10/21に被害状況報告書提出済

2019年11月28・29日に本牧ふ頭B突堤において発生した水道管破損による断水では、復旧工事に協力するとともに本牧ふ頭B突堤厚生施設の営業時間を短縮の上、派遣された給水車も一部活用し、利用者サービスの維持に努めました。

2019年12月10日に港湾労働者本牧ふ頭厚生施設と隣地境界線付近で生じた埋設給水管破損による漏水事故においては、指定管理者として速やかに工事を承認しました。

2020年3月1日から5月31日までの3ヶ月間、横浜市の「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応方針」に基づき横浜市港湾労働会館を閉館しました。

なお、6月1日から横浜市の地域施設に準じた予防対策を講じた上で開館しております。

3 利用状況分析報告

(1) 食堂利用者数

2020年1月頃から、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により食堂全体の利用者が漸減し、前年度比△33,849人となりました。

また、2020年1月年始明けから1週間、大黒ふ頭港湾厚生センター内の食堂において施工した厨房床改修工事に伴い同食堂で仮設営業を行いました。

(2) 売店利用者数

売店についても食堂と同様で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により利用者が漸減し、全体で前年度比△14,284人となりました。

また、2019年4月26日から2週間、本牧ふ頭港湾厚生センター内の売店において施工した店舗リニューアル工事に伴い、工事期間中、移動販売車にて営業しました。

(3) 会議室利用件数

横浜市港湾労働会館は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2020年3月から臨時休業（2020年6月から運営再開）としました。

このため、3月の利用者がゼロとなり、前年度比△319人となりました。

4 利用者アンケートの結果及び対応状況

2020年1月に実施しました。

全体的に清掃部分の評価が高く、今後も快適で衛生的な施設を維持できるよう努めてまいります。

大黒地区の洋式トイレ化については、2018年度に引き続き今回も要望がありました。なお、アンケート集計結果は、毎月の「指定管理月報」にて報告しております。

5 収支決算書

別紙のとおり

6 自主事業の実施状況に関する事項

(1) グリストラップ槽清掃（簡易清掃）

実施施設：給食センター、全食堂

(2) AED（自動体外式除細動装置）

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館・別館、大黒ふ頭港湾厚生センター、横浜市港湾労働会館、本牧ふ頭港湾厚生センター
※全施設で救命活動はありませんでした。

(3) 玄関マット

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館・別館、大黒ふ頭港湾厚生センター、横浜市港湾労働会館、本牧ふ頭港湾厚生センター、本牧ふ頭B突堤厚生施設

(4) 洋式トイレの便座クリーナー

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館・別館、大黒ふ頭港湾厚生センター、横浜市港湾労働会館、本牧ふ頭港湾厚生センター

(5) 防犯カメラ

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館・別館、横浜市港湾労働会館、本牧ふ頭港湾厚生センター、大黒ふ頭港湾厚生センター

(6) 機械警備の実施

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館・別館、大黒ふ頭港湾厚生センター、大黒ふ頭レストハウス、本牧ふ頭港湾厚生センター

(7) インターネット接続サービスとして利用できる無料Wi-Fi設備の設置

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館、横浜市港湾労働会館、大黒ふ頭港湾厚生センター、本牧ふ頭港湾厚生センター

(8) その他

港湾労働者の福利厚生事業や労働組合活動並びに横浜市主催・協賛のイベント等において、施設の無償貸付及び開放を行い、利用促進を積極的に行いました。

日付	港湾厚生関連施設名	イベント名	貸出・開放施設
5月3日	山下ふ頭港湾厚生センター本館	サ横浜パレード(国際反装行列)	会議室・トイレ
5月10日	山下ふ頭港湾厚生センター本館	労働組合健康診断(港湾)	会議室
6月14日	山下ふ頭港湾厚生センター本館	労働組合健康診断(港湾)	〃
10月6日	山下ふ頭港湾厚生センター本館	労働組合定期大会(港湾)	〃
10月20日	山下ふ頭港湾厚生センター本館	労働組合定期大会(港湾)	〃
5月1日	横浜市港湾労働会館	メーデー(港湾)	〃
7月20日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会(港湾)	〃
8月30日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会(港湾)	〃
9月7日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会(港湾)	〃
9月27日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会(港湾)	〃
9月28日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会(港湾)	〃
10月6日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会(港湾)	〃
10月19日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会(港湾)	〃
10月20日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会(港湾)	〃
11月1日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会(港湾)	〃
11月11日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会(港湾)	〃
1月9日	横浜市港湾労働会館	労働組合旗開き(港湾)	〃
1月10日	横浜市港湾労働会館	労働組合旗開き(港湾)	〃
1月11日	横浜市港湾労働会館	労働組合旗開き(港湾)	〃
1月24日	横浜市港湾労働会館	労働組合旗開き(港湾)	〃
計		20件	

7 研修等の計画・実施

(1) 横浜市が開催する研修会への参加

テーマ「人権啓発研修」 開催日：2019年7月17日他

(2) 食品衛生講習会の開催

各施設の従業員に対して、施設における衛生面の徹底を図るため、保健所から講師を招き「食品衛生講習会」を開催しました。

開始日時：2019年6月28日（金）15時00分～

開催場所：山下ふ頭港湾厚生センター本館 3階 会議室

受講者数：53名

講習内容：食中毒予防対策、ノロウイルス感染予防対策、HACCPによる自主衛生管理等について

(3) 防災訓練の実施

災害発生時における利用者への適切な対応を図るため、消防署から講師を招き「防災訓練」を実施しました。

開始日時：2019年10月8日（火）14時00分～

開催場所：山下ふ頭港湾厚生センター本館 3階 会議室

参加者数：約40名

訓練内容：火災発生時の連絡体制から初期消火までを確認し、避難誘導の実施
3階会議室にて講師による講話等

8 自己評価について

利用者アンケート結果でも利用しやすいとの意見が多く、2019年度も年間を通じ、利用者の安全性・利便性の向上を図るとともに、更なる利用しやすい環境づくり等に努め、指定管理業務を的確に遂行しましたので、一定の評価は得ているものと考えます。

9 その他

前年度に引き続き、省エネルギーの一環として各施設の夏季室温を28度に保つ設定をしました。

指定管理施設 2019年度収支決算書

全施設

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理料	80,463,787	維持管理運営費	80,244,188
自主提案事業収入	0	人件費	21,124,707
		消耗品費、備品購入費等	45,870
		光熱水費(電気・水道・ガス)	8,099,105
		清掃費(害虫駆除等含む)	25,303,582
		安全管理費(警備費等含む)	6,846,249
		設備保守点検費	14,451,586
		業務委託料	2,000,000
		保険料	272,100
		租税公課等	0
		消費税	1,920,989
		その他支出	180,000
		自主提案事業による支出	0
収入合計	80,463,787	支出合計	80,244,188
収支差額	△ 219,599		
合計	80,244,188	合計	80,244,188

